

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・きこえの教室
〒952-1209 佐渡市千種155
: 0259(63)4156(直) 4115(代) FAX: 4117
<http://www.sado.co.jp/kanaisyo/>
E-mail: kanaisyo@sado.co.jp

平成17年 5月 9日 第701号

新年度がスタートして1ヶ月がたちました。今年度は、難聴通級指導教室(きこえの教室)の閉室、本田先生の転出がありましたので、体制を一新してのスタートになりました。きこえの教室はなくなりましたが、教室の名称は、ことばやきこえのことを扱う教室の意味から、「ことば・きこえの教室」を続けていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

この度、教室への直通電話がつきました。番号は63-4156です。「よいころ」と覚えてください。今までは電話を受け付けるのに都合の良い時間を設けていましたが、これからは留守電機能もありますので、いつ電話をかけていただいてもかまいません。「いつでもよいころ」になります。お気軽にお電話ください。

抱きしめる、という会話

金井小学校長 小林 祐 玄

「子どもの頃に抱きしめられた記憶は、ひとのこころの、奥のほうの、大切な場所にずっと残っていく。

そうして、その記憶は、優しさや思いやりの大切さを教えてくれたり、ひとりぼっちじゃないんだって思わせてくれたり、そこから先は行っちゃいけないよって止めてくれたり、死んじやいたいくらい切ないときに支えてくれたりする。

子どもをもっと抱きしめてあげてください。ちっちゃなこころは、いつも手をのばしています。」

この標題と文章は公共広告機構が新聞に載せている広告です。

言葉で伝えることも大事ですが「抱きしめるという会話」も子育てには必要なのだと思います。



お世話になりました!

県立佐渡養護学校 本田 美佐子

この6年間でたくさんの方とお会いすることができました。ことばやきこえに何らかの不安を持って通級してくるお母さんと子供たち、そこにかかわるいろいろな立場の方々。通級教室担当でなければ、こんなに多くの方と深くかかわり、話し合うことはなかったと思います。

その中で子供たちの伸びようとする真剣なまなざし、お母さんたちの願いや苦しみ、周囲の方の共に生きていこうとする姿勢からたくさんのことを学ばせていただきました。今後には生かします。

また、金井小学校では、通級する子供を始め、いろいろな障害を持つ子供たちがたくさんの子供たちの中で、当たり前のように生活し、お互いにたくさんのことを学んでいます。共に生きるすばらしさを実感することができました。この教室があるから、子供たちが気軽に自分の教室を出入りし、いろいろな教室で勉強することに違和感がない、という声も聞かれます。教室の存在の大切さやこれからの方向も見えるようです。

私は教室を離れてもずっとこの教室と子供たち、お母さんたちを応援しています。どうもありがとうございました。お礼とともに皆様のますますのご発展をお祈りしています。

お知らせ拡大版

きこえの教室閉室に伴う教室の変更について

難聴通級指導教室（きこえの教室）在籍児童がいなくなったことを受け、今年度からきこえの教室が閉室となりました。それに伴って、次のように教室の場所が変更となりました。

きこえの教室だった場所は
ことばの教室3になります。

ことばの教室3だった場所は
ブレイルームになります。

ことばの教室1・2は変わりません。



親子レクリエーション・親の会総会・通級説明会について

新年度のスタートにあたり、親子レクリエーションと親の会総会を下記のように行います。通級手続きに関する説明会も行いますので、ぜひご参加ください。

日時 平成17年5月15日（日） 午前10時～11時10分
会場 金井小学校体育館 体育館入口（病院側）よりお入りください。
内容 親子レクリエーション

（午前10時～10時40分）

今年度も新星学園の岩崎静代様をお招きし、昨年度好評だった音楽遊びを行います。どうぞ、お楽しみに！

親の会総会・通級説明会

（午前10時40分～11時10分）

お家の方が会に出ている間、子供たちはレクリエーションの続きをします。

親の会会員の皆様へは、すでに案内を送付してあります。



今年度の巡回指導について

ことば・きこえの教室巡回・訪問指導の指導日と指導者は次の通りです。

火曜日	相川小学校...石見 薫	加茂小学校...中村哲裕
木曜日	両津小学校...石見 薫	羽茂小学校...高原十糸子
	赤泊小学校・小木小学校...中村哲裕	

今年度もよろしくお願ひします。

